

# 株式会社 JKB



代表取締役社長  
平井 和夫

高度なプレス技術で  
難加工形状品や微細  
加工品を提供

山形県  
寒河江市中央工業団地159-2

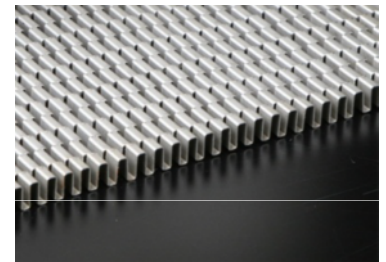
1954年(昭和29年)設立  
0237-86-9911  
(本社連絡先: 044-888-1121)

<http://www.jkb-net.co.jp>

固定概念にとらわれない加工技術に取り組み、難加工形状品や微細加工品の順送型のプレス加工を得意とする。高精度で加工された同社の極小部品は、全世界の携帯電話の3台に1台へ搭載されている。

## 難加工形状品のプレス加工技術

この写真の形状は従来のプレス加工法では素材が破断されて加工は不可能であった。これを全国で初めてステンレス材で絞り加工及び切曲げ加工の複合形状の連続加工を順送プレスにて実現し製品化に成功。また、固定概念にとらわれない画期的な金型設計を行い、特許も取得している。

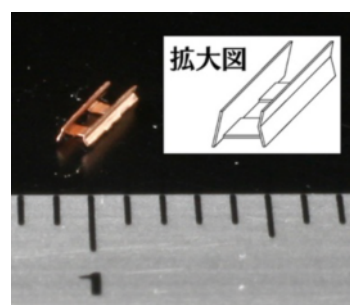


SUS材でのオフセットフィンの  
量産化に成功

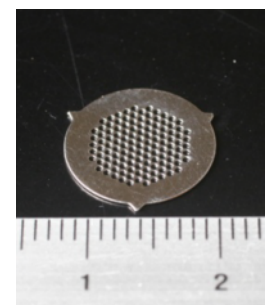
## 微細加工で環境保全に貢献

プレス加工では困難であった1mm大の極小部品に対する高精度の抜き加工及び曲げ加工を順送プレスにて実現し製品化に成功。(写真左)

従来、化学的処理で加工(エッチング加工)していたものをプレス加工におきかえることに成功。化学薬品による廃液処理が無くなり、環境保全に役立つとともに、プレス化により製造コストも10分の1に低減している。(写真右)



板厚0.06mmの材料を  
精度10~50μmで加工



1円硬貨の1/6の範囲内に  
120個以上の穴開け加工

## 高精度プレス技術・生産を支えるIT化

CAD・CAMによる金型設計・製作を始めとし、全ての生産機械にコンピュータを設置することにより生産管理を自動化。生産性が倍増するとともに、低コスト化、省エネ化を実現し、海外との競争に打ち勝つシステム(特許取得)を構築。これらが評価され、経済産業省の「中小企業IT経営力大賞」において、「IT経営実践認定企業」に認定されている。